

常陸大宮市まちづくりシンポジウム

# スタート!! まちづくりネットワーク ～人のつながいをつくる～

日時：平成 22 年 3 月 13 日（土）

第一部 午後 1 時～2 時 45 分

<常陸大宮アクションミーティング 2010>

第二部 午後 3 時～5 時

<第五回常陸大宮市まちづくりシンポジウム>

会場：常陸大宮市文化センター小ホール



主催 常陸大宮市  
茨城大学

# プログラム

## 📍 開会

主催者あいさつ 常陸大宮市長 三次 真一郎  
茨城大学人文学部長 佐々木 寛司

## 📍 第一部 <常陸大宮アクションミーティング 2010>

「山城跡調査とその成果」

牡丹健一 人文科学研究科（修士課程）1年 / 日本史専攻

「常陸大宮にて物語る—創作小説集『まほろば 常陸大宮物語』の制作」

堀江真由美 文芸部 / 人文学部3年

「取り戻そう!! 地域の自立～「川を活かしたまちづくり」を受講してのアクションプラン～」

野上敦司・山本裕也・清 侑太郎 / 人文学部3年

「人とのつながりをつくる①～地図で見る常陸大宮市の課題～」

安藤康平・佐藤真彦・澤山あゆみ・中山喜恵・橋本拓也 / 人文学部3年

「人とのつながりをつくる②～茨城大学生から見た常陸大宮市地域連携事業～」

柴 友樹・小野寺明日菜・高橋 遼・関 奈那子・品川 南 / 人文学部3年

## 📍 第二部 <常陸大宮市まちづくりシンポジウム>

パネリスト 野上公雄・菊池三千春・小原規宏  
コーディネイター 西野由希子

### <常陸大宮アクションミーティング 2010>について

常陸大宮市と茨城大学は、地域連携協定にもとづき、2005年からさまざまな地域連携事業に取り組んでいます。院生・学生が常陸大宮市で研究や調査を行ったり、茨城大学の授業を常陸大宮市で実施（常陸大宮キャンパス）したりしています。

また、2006年と2008年には西塩子の回り舞台組み立て、2009年には西金砂神社小祭礼に学生が参加・協力するなど、常陸大宮市でのさまざまな活動にボランティアで参加させていただく機会も増えています。

<常陸大宮アクションミーティング>は、茨城大学の学生たちの一年間の常陸大宮市での活動や、調査・研究成果を発表する場として、2009年2月に第1回を行い、今回が2回目です。会場に展示したポスターもあわせてご覧下さい。



今回のシンポジウムの案内ポスターは太田菜々子さん（教育学部3年）のデザインです



## <常陸大宮市まちづくりシンポジウム>について

### 常陸大宮市と茨城大学との連携協定

常陸大宮市と茨城大学人文学部は、2005年4月に、地域連携協定を結びました（2008年8月からは茨城大学との間の協定になっています）。

### 最初の<まちづくりシンポジウム>「新生常陸大宮市のこれからのまちづくり」（2005年7月 緒川）

2004年10月に5町村の合併により“常陸大宮市”が誕生し、今後のまちづくりの方向性を模索されていたこと、茨城大学としてはどのような協力、連携活動ができるだろうかということをお話しあうために、「常陸大宮市まちづくりシンポジウム」が、2005年7月、緒川総合センターで開かれました。

市が抱えている課題を確認し、これから取り組んでいきたいことが話し合われました。まちづくりは時間のかかる活動であることから、毎年一回、市の各地域で「まちづくりシンポジウム」を開くことが会場で決まりました。

### 第二回「常陸大宮市のこれからのまちづくり —講座で学び、地域に活かそう—」（2006年9月 美和）

前年に市と大学が協力してはじめた市民大学講座について受講生の方の意見、「西塩子回り舞台組み立て」にボランティアとして参加した学生の感想と受け入れてくださった地域の方の意見、などをお聞きしました。

大学と市民とでいっしょにどんなまちづくりができるか、考えました。会場から、まちづくりへのきびしい意見や要望も出されました。

### 第三回「こんなまちにしたい —私たちの地域づくり活動—」（2007年12月 山方）

常陸大宮市の各地域、各分野で活動している団体の方にそれぞれの活動について報告していただきました。お互いに活動を知る機会がもっとあるとよい、連絡をとりあって共同で取り組める活動もあるのではないかと、という意見が出されました。「市民憲章」制定や市の「花・木・鳥」選定にあたった委員の方からも、市のまちづくりへの期待が話されました。

### 第四回「美しい山や川、ふるさとの魅力をいかして ～御前山からの発信～」（2009年3月 御前山）

地域のまちづくり活動に携わって来られたパネリストに報告していただきました。学生2名は卒業研究などでまとめた常陸大宮市のまちづくりへの提案を発表しました。さらに2人のパネリストから、ドイツのまちづくりの例や専門家としての意見が出されました。

これまでの<常陸大宮市まちづくりシンポジウム>に

ご協力・ご参加くださったみなさまに 感謝いたします

